

EFFECT OF SURFACE TREATMENT ON BONDING BEHAVIOR OF WET LAYUP CFRP—STEEL JOINT AND ITS HYDROTHERMAL DETERIORATION MECHANISM

謝, 嘉靖

<https://hdl.handle.net/2324/7329476>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	謝 嘉靖 (シャ カセイ)		
論 文 名	EFFECT OF SURFACE TREATMENT ON BONDING BEHAVIOR OF WET LAYUP CFRP-STEEL JOINT AND ITS HYDROTHERMAL DETERIORATION MECHANISM (樹脂含浸 CFRP と鋼材の接合部の接着挙動に及ぼす表面処理の影響と 水熱劣化メカニズムに関する研究)		
論文調査委員	主 査 九州大学	教 授 貝沼 重信	
	副 査 九州大学	教 授 矢代 茂樹	
	副 査 京都大学	教 授 北根 安雄	

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、エポキシ樹脂の経時劣化が **CFRP** と鋼部材の接合部の接着挙動とガルバニック腐食の進行性に及ぼす影響を解明した上で、**CFRP** と鋼材の接着強度を向上させる鋼部材の表面処理方法、および **CFRP** と鋼材の結合部の耐久性を向上する方法を提案したもので、橋梁工学および腐食防食工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。